

※次回 12/5(木)は 6202 教室でシミュレーション作成を行います。各自の PC を持ち込んで作成しても構いません。  
また、データを持ち帰る場合には USB メモリ等を持参してください。

### 【今回の内容】

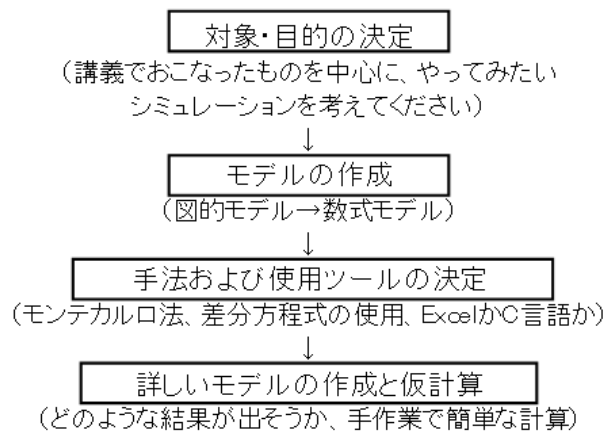
- 各自でオリジナルのシミュレーションを考え、概要・モデル作成をおこなう
- モデル化ができれば詳細を検討し、簡単な数値で仮計算をおこなっておく

※ これまで講義で学んだことを中心に、やってみたい題材・対象を考える

※ 対象・目的が決まったらモデル作成をおこない、シミュレーションを具体化していく  
図的モデル・数式モデルを併用するとよい

※ モデルが具体化したら、シミュレーションの手法や使用ツールを選定しておく

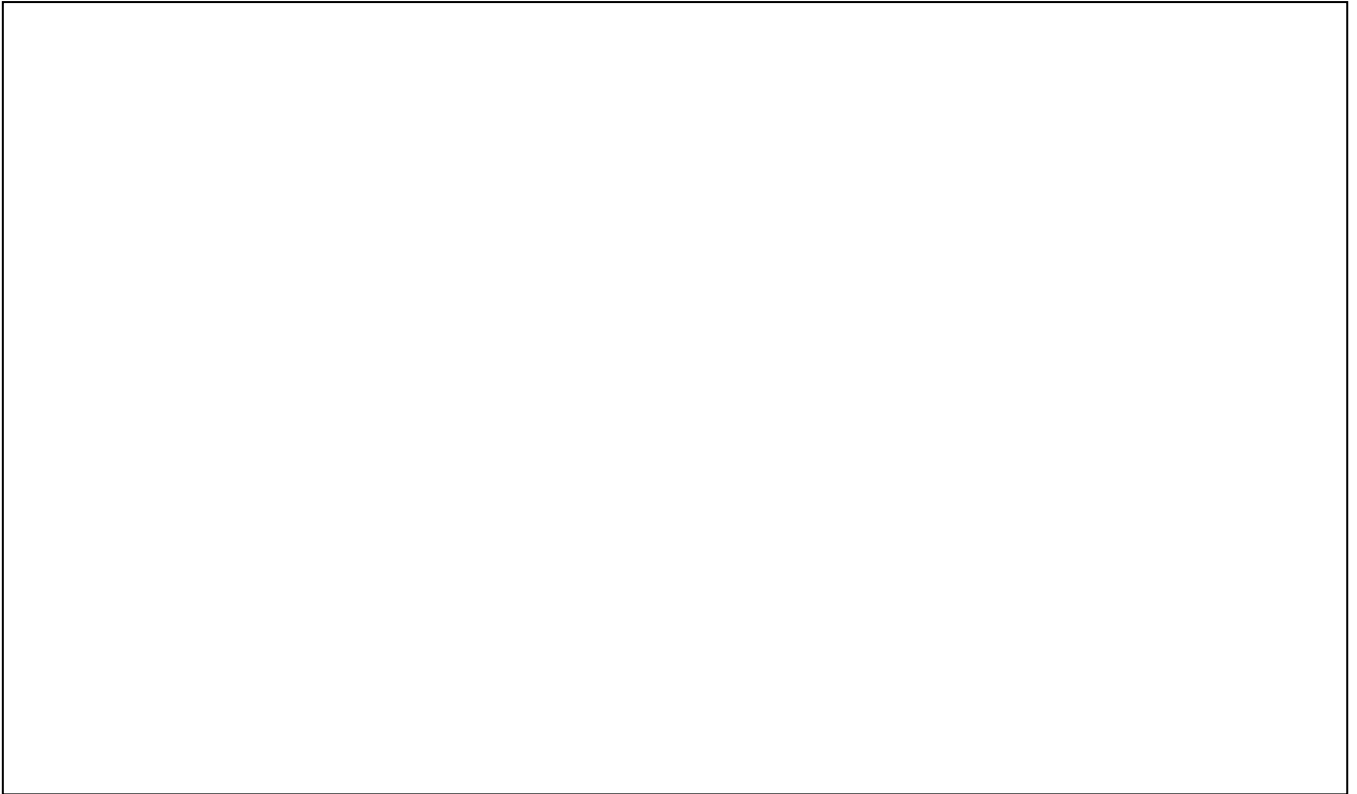
※ 今回は PC を用いたシミュレーション構築はおこなわないが、単純な数値を使った仮計算をしておくとうい



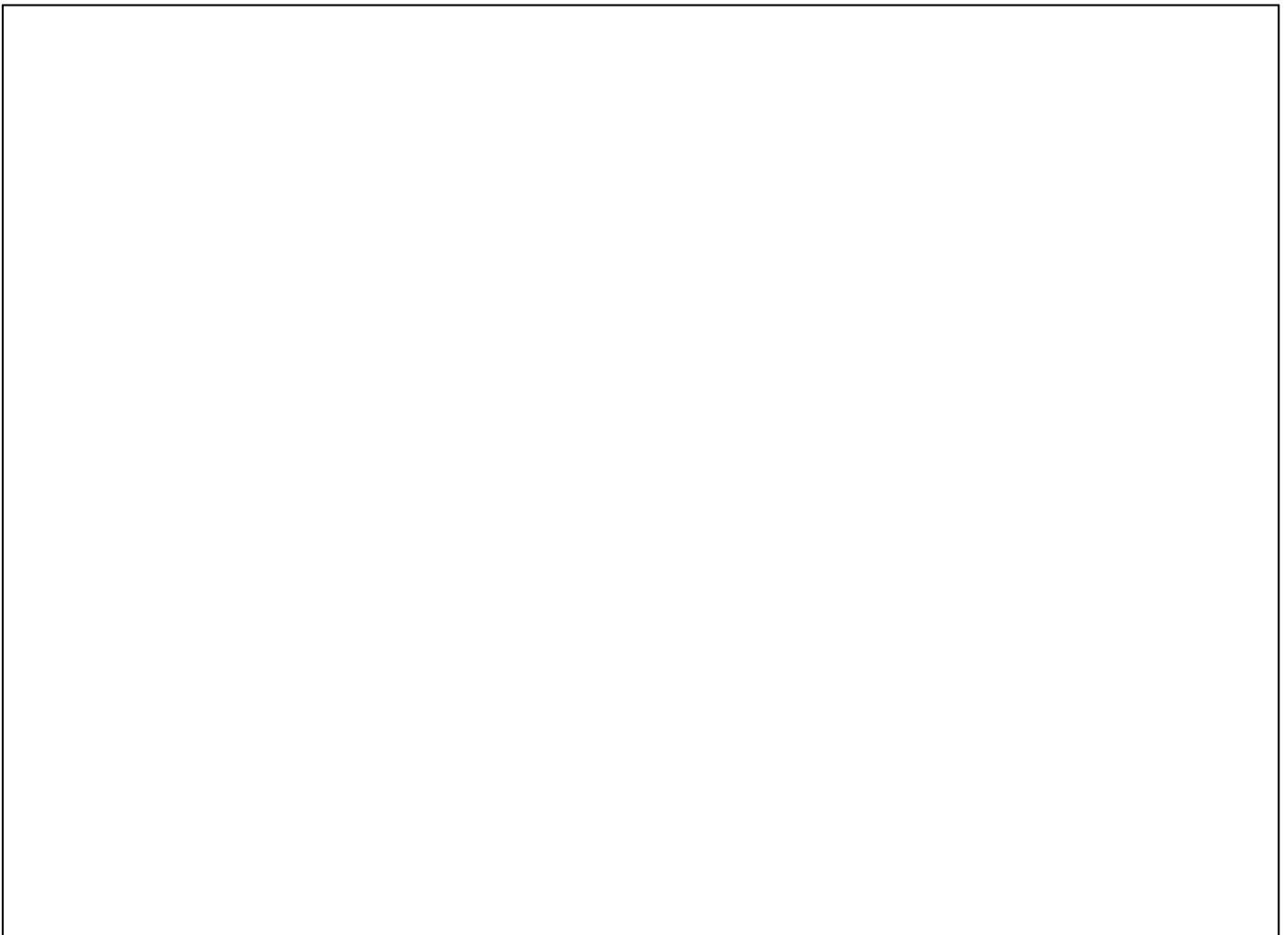
## シミュレーションの構築・・・対象の決定とモデル化

### 【シミュレーションの対象と目的】

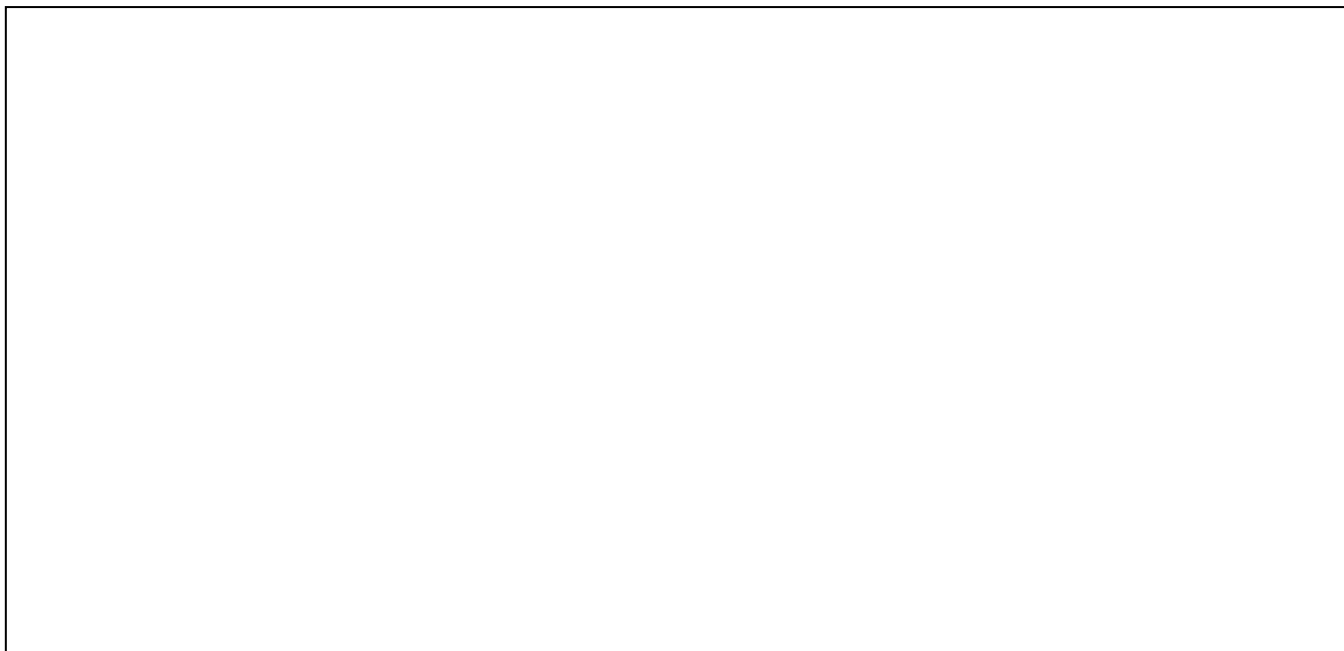
【図的モデルの作成】



【数式モデルの作成】

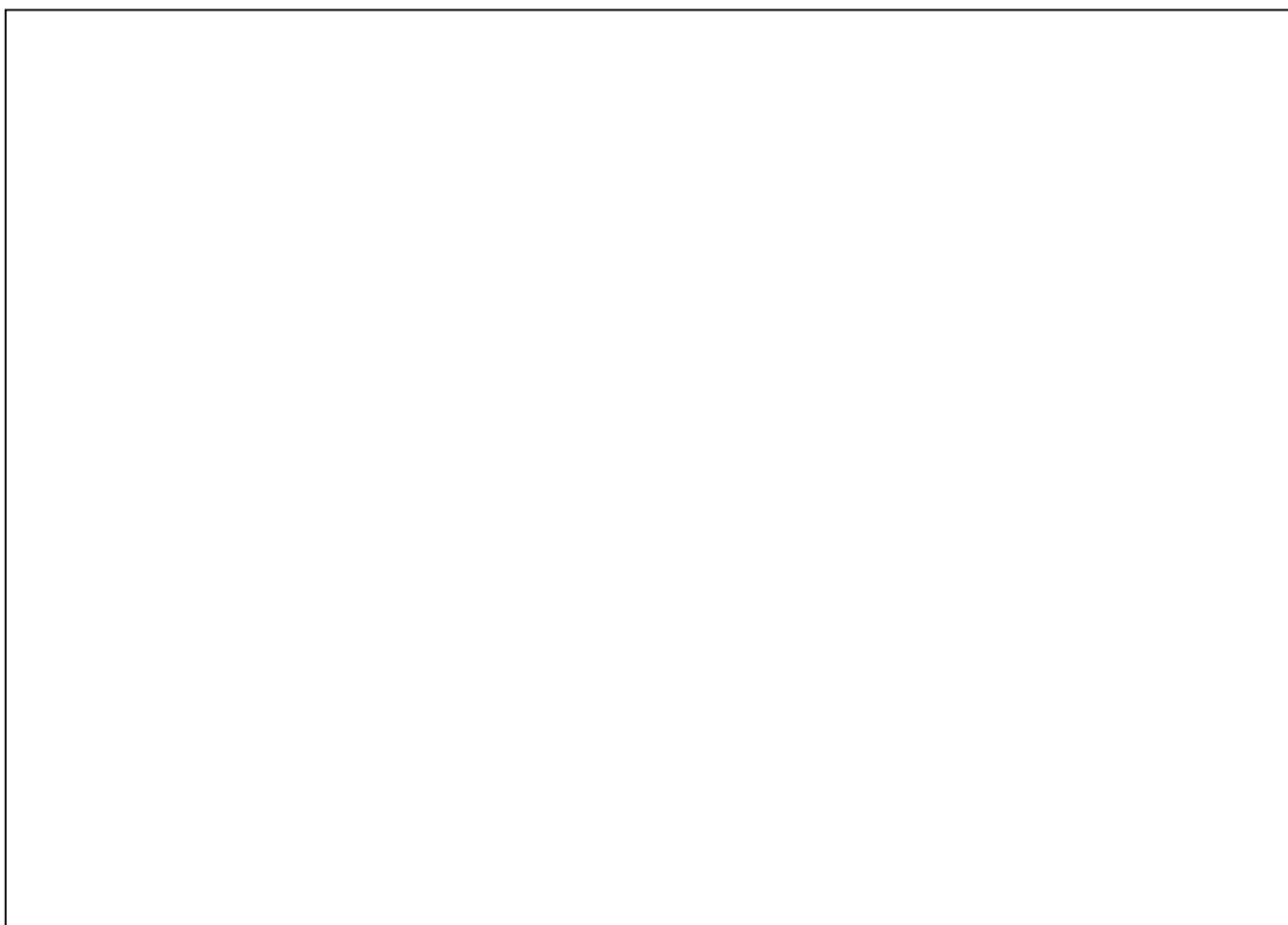


【シミュレーションの手法と利用するツール等】



【手作業によるシミュレーションの仮計算】

※ 簡単な数値による大まかなもので構いません。



※次回12月5日(木)は6202教室で実施します。

今回作成したモデルをもとにシミュレーション構築を行いますので、個人のPCを使用しても構いません。

## レポートについて

今回および次回に作成するシミュレーションについて、モデルの概要や構築したシミュレーションの説明、シミュレーション結果、考察などをまとめたレポートを作成し、期限内に提出してください。

※ 相談したり他の人の意見を聞くのは構いませんが、他の人もしくはWebサイト等の丸写しがあった場合には採点対象外（0点）とします。

提出締切：2020年1月9日（木） 16：45 （教学センターのレポートボックスへ提出）

レポートの仕様

### シミュレーション論Ⅱレポート

学籍番号 氏名

#### 1. モデルの概要

各自で考えたモデルの概要について分かりやすく述べる。

#### 2. シミュレーションモデル・手順等の説明

上で述べたモデルをシミュレーションするにあたっての詳細なモデル化およびExcel、C言語等を用いた実際のシミュレーション構築手順の説明。

#### 3. シミュレーション結果

シミュレーションの結果について、図やグラフなども用いて分かりやすくまとめる。

#### 4. シミュレーション結果の考察

シミュレーション結果について、そうなった理由やパラメータを変更した場合に考えられる変化、応用や発展の可能性などについて述べる。

#### 5. まとめ

シミュレーションをおこなってみて感じたこと、感想など。

※以上をA4用紙で5～10枚程度にまとめ、左上をホチキス止めして提出してください。

※学籍番号・氏名を忘れずに記入すること。